

教材教具および題材	学部	授業名・集団名 (主たる教科領域)	執筆者
ウォールアート ～トイレットペーパーの芯を使って～	高	美術	鈴木裕子

<ねらい>

- ・線に沿って丁寧に、芯を切ることができる。
- ・接着剤を端に塗って、貼り合わせることができる。
- ・芯でできたパーツを自分なりのデザインを考えて組み合わせることができる。

<内容(作成方法・使用方法・工夫点など)>

①線に沿って切る



②パーツを接着剤でつける。



③花の形などに組み合わせる。



④パーツを組み合わせてつなぎ合わせる。

⑤ビーズを飾って完成。



<良かった点・改善点(児童生徒の反応を含め)>

トイレットペーパーの芯を線に沿って切る作業は、工程が分かりやすかったようで一度説明すると、自分たちで次々と切り進めることができていました。パーツを張り合わせる作業では、一度に花の形に組み合わせることは少し難しいと考えたので、2つずつ貼り合わせたパーツをたくさん作り、花の形に仕上げました。生徒それぞれが見本を参考にしたり、自分でデザインを考えたりして仕上げました。接着剤を付けてすぐは、外れやすくなっているので、乾くまで洗濯ばさみで固定していました。パーツをつなぎ合わせていくと、きれいな模様になっていくので、生徒たちも出来上がりを楽しみにしながら作成していました。トイレットペーパーの芯といくことで費用も掛からず、身近にすぐに手に入る材料で活用しやすかったです。今回は白色の芯を使用しましたが、サンプルで茶色の芯でも作ってみましたが、落ち着いた雰囲気でもよかったです。

<その他(材料、費用、購入先等)>

トイレットペーパーの芯・接着剤・ビーズ